

厚生労働省大臣官報統計情報部 (2004) 『「出生前後の就業変化に関する統計」の概況 (平成15年度 人口動態統計特殊報告)』.

仙田幸子, 2002, 「既婚女性の就業継続と育児資源の関係」『人口問題研究』, 58(2), 2-21.

仙田幸子, 2003, 「デュアル・キャリア家族における work-family interface の諸相」高橋重郷『少子化の新局面と家族・労働政策の対応に関する研究』(厚生労働科学研究費補助金(政策科学推進研究事業) H14-政策-029), pp. 232-271.

津田千鶴 (2002) 「育児期の有職女性のキャリア発達 (2)」『悠峰職業科学研究紀要』, 10, 15-23.

永久ひさ子, 柏木恵子, 2001, 「中年期の母親における『個人としての生き方』への態度」『発達研究』, 16, 69-85.

ニッセイ基礎研究所, 2003, 『男性の育児休業取得に関する研究会報告』ニッセイ基礎研究所.

福丸由佳, 2000, 「共働き世帯の夫婦における多重役割と抑うつ度との関連」『家族心理学研究』, 14-2, 151-162.

福丸由佳・無藤隆・飯長喜一郎, 1999, 「乳幼児期の子どもを持つ親における仕事観, 子ども観: 父親の育児参加との関連」『発達心理学研究』, 10(3), 189-198.

船津衛, 2002, 「自己と他者」船津衛・安藤清志『自我・自己の社会心理学』北樹出版, 8-20.

前田信彦, 2000, 『仕事と家庭生活の調和: 日本・オランダ・アメリカの国際比較』日本労働研究機構.

吉田悟, 南隆男, 1999, 「『職業生活と家庭生活の調和・統合』への模索」『日本労務学会誌』, 1(1), 22-31.

---

## 注

<sup>i</sup> 先行研究では「調和」(前田, 2000)が用いられることが多いが、本稿では調和が達成されるプロセスについて注目しているため、あえて「調整」とした。

<sup>ii</sup> ここでは育児資源を提供元の属性によって公的/私的に分類したが、内容によって、育児サービス、育児担当者に対する経済的給付、仕事面での負担を軽減する措置、情緒的なサポート、育児に役立つ情報・知識、に分類することもできる(仙田, 2002)。

<sup>iii</sup> 「主要役割の選択」、「行動の中和」、「行動のコンパートメント化」(船津, 2002)などの分類もある。

表 1-1 先行研究におけるワーク・ファミリー・コンフリクトの分類

	Higgins, Duxbury, & Lee(1994)	福丸(2000)	津田(2002)	加藤(2002)
ネガティブ	Work interference with family	家庭から仕事へのネガティブ・スピルオーバー	役割調整	ワーク→ファミリー (時間ベース、ストレスベース、行動ベース、役割の質ベース)
	Family interference with work	仕事から家庭へのネガティブ・スピルオーバー		ファミリー→ワーク (時間ベース、ストレスベース、行動ベース、役割の質ベース)
	Role overload			
ポジティブ		両役割間のポジティブ・スピルオーバー		

注 加藤 (2002) の分類中の斜体は実際には見出されなかったことをさす

表 1-2 加藤 (2002) におけるワーク・ファミリー・コンフリクトへの対処行動の類型

夫婦での対処	
個人の 対処	他者巻き込み対処(夫、夫以外)
	仕事量低減対処(仕事領域、家庭領域、わりきり)
	取り込み対処(母親役割不達成の補償(家にいるときは絶えず子どもと一緒にいるなど)、役割拡大)

表2 調査結果の概要1: 調査対象者の属性

カップル番号	①		②		③		④	
調査対象者番号	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>
現在の勤務先	財団法人	民間企業(広告代理店)	民間企業(情報関連)	独立行政法人	民間企業(製造業)	民間企業(銀行)	民間企業(マスコミ)	民間企業(マスコミ)
職種・職掌	事務職	研究職	コースなし	研究職	準総合職	総合職	専門職	専門職
結婚・同居開始時期	2001		1999		1996		2002	
勤続年数: 0内は離職者の初職就職からの年次	7(16)	1(9)	11	4	5	5	10	9
子ども人数	1		1		1		1	
子ども年齢、誕生日、結婚何年目か: 2人以上の時はそれぞれについて	1歳、2002.6、2年目		1歳、2002.7、4年目		1歳、2002.2、6年目		1歳、2001.10、1年目	
年齢	35	35	33	33	33	33	33	34
学歴	大学	大学院博士課程在籍中	大学	大学院	大学	大学	大学	大学
最終学歴卒業年	1998	大学院博士課程在籍中	1993	1997	1993	1993	1993	1994
初職就職年	1987(高校卒業後)	1992(留学後)	1993	1997	1993	1993	1993	1994
備考								

表2 調査結果の概要1: 調査対象者の属性(つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
現在の勤務先	民間企業(製造業)	民間企業(製造業)	民間企業(製造業)	民間企業(コンピュータ)	地方公務員	地方公務員	外資系民間企業(金融)	外資系民間企業(コンピュータ)
職種・職掌	技術職	技術職	一般職	コースなし	専門職	事務職	専門職(マネージャ)	営業(マネージャ)
結婚・同居開始時期	1996		1997		2000		1995	
勤続年数: 0内は離転職者の初職就職からの年次	3	12	6	3(5)	4	4	13	13
子ども人数	2		2		1		2	
子ども年齢、誕生日、結婚何年目か: 2人以上の時はそれぞれについて	5歳、1998.9、3年目; 1歳、2002.7、7年目		4歳、1999.9、3年目; 1歳、2002.5、6年目		1歳、2002.5、3年目		5歳、1998.3、3年目; 0歳、2003.6、8年目	
年齢	33	42	33	32	31	32	36	36
学歴	大学院	大学院	大学	専門学校	大学院	大学	大学	大学
最終学歴卒業年	1995	1986	1993	1992	1998	1995	1990	1990
初職就職年	1995	1986	1993	1992	1998	1995	1990	1990
備考					第2子妊娠中、2004.2.6から産休			

表3-1 調査結果の概要2-1: 職場の状況その1

カップル番号	①		②		③		④	
調査対象者番号	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>
休業期間	2002.5.2~ 2003.5.23		~2003.4.29		~2003.1.31		2001.9~ 2002.8末	2002.10~ 2003.3.31
復職時の末子月齢	11		10		12		11	18
復職時期の決定理由・変更など	公立保育園に入れるため、丸1年とっていた育児休暇を返上し、1月早く復職*		4月1日でもともと出してあったのを、(保育園の)入園が決まってから、4月30日付復帰に直しました				制度上可能な期間。新年度になり、保育所に預けやすくなる*	
休業中の職場とのコンタクト					預け保育のとき半日は職場に行った。働くというよりあいさつ回り			
休業中の人員配置(本人の仕事を誰がどのように引き継いだか)*	派遣		周囲に割り振った		周囲に割り振った		担当がえの時に休みに入った 担当がえの時に休みに入った	
復職時の配属・仕事	原職		出向前の職場		原職		原職場に復帰し、職場内で夜遅くまでやらなくてもいい仕事に変わった*  原職	
復職時の問題など	普通な感じでした		前やってた仕事とあんまり変わらない				普通に自然に。……「お世話になりました」とは言いましたけどね。その程度	
復職後の異動・仕事上の変化							8月1日付で異動。交換人事で手を挙げて。	
(非取得者の)仕事上の変化	5月1日付けからサラリーマンを始めまして(大学院と)二足のわらじ				人が入れ替わって、よりハードに			

\*前回インタビューによる (<17> 以外)

表3-1 調査結果の概要2-1: 職場の状況その1 (つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
調査対象者番号	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
休業期間	～2002.4.20		2002.3～ 2003.5.5		2002.3～ 2003.5.7		2003.5～ 2003.12.14	
復職時の末子月齢	9		12		12		6	
復職時期の決定理由・変更など	保育所入所の時期を考慮して*		1歳の誕生日で復職				会社の方の忙しいタイミングが12月なので、そこからの復帰	
休業中の職場とのコンタクト								
休業中の人員配置(本人の仕事が誰がどのように引き継いだか)*	最終段階の仕事がひとつ残っていたので、同僚に引き継いだ		派遣社員		正職員が一人増えたほか、臨時職員が増えた(業務量が増えた時期とも重なったため)			
復職時の配属・仕事	別の部署		原職にはもう完全に戻ってなくて、取りあえずスタッフ付き		原職		原職	
復職時の問題など			職場の分担改正した1カ月の復職。		5月の末ぐらいからローテーション普通に入って、当直も6月になってからかな? やるようになって。職場の人もメンバーがあんまり代わっていきなかったんで、割とすんなり。変わっているところは、周りの人がフォローして、ちゃんと教えてくれた			
復職後の異動・仕事上の変化			(会社の引越し)11月に、異動はその後、12月1日					
(非取得者の)仕事上の変化	(1月に)事業部ごと場所が移って……(通勤が)長くなっちゃいました……20分ぐらい増えました		リーダーが代わって、オーバーフローする仕事は受けなくなった。					

\*前回インタビューによる (<17> 以外)

表3-2 調査結果の概要2-2: 職場の状況その2

カップル番号	①		②		③		④		
調査対象者番号	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>	
通勤時間	60分強	40分強			35分				
定時の勤務時間		9:30-17:30	9:00-17:30	10:00-18:00, 0:00-4:00	9:00-17:40				
育児のための時短制度の利用など	(育児時間はないが)6時15分というのが基本保育の時間なので、6時15分に間に合うように、15分早く出させてもらいました		1日1時間の時短 今年に入ってから、夕方帰ってきて子どもの世話をし、もう1回仕事に行くパターン		(育児時間制度はあるが)取っていない。何となく帰りが早いものがある		(夜8時に子どもを保育園に迎えに行くために早く退社することについて)それしかできないっていうことをアピールせざるを得ない……そういうもんだと思われれば、まあ、しょうがないからなって感じて……		
ふだんの勤務時間		9:30-19:00	9:30-17:00		9:00-17:50		10:00-19:30 (締切り前などは23:00頃まで残業:月1回程度)		
休暇・早退の自由度	前の上司からは(早退について)注意されたこともあるが、現在の上司は、早く帰ったりとか突然休むことについては、多分理解がある方だと思う。何も言われたこともない		ものすごく時短というのに慣れている。みんながそういうのをもう受け入れてくれている感じ。(今の主任が男性で)お子さんが生まれてまだ半年ちょっとかな?で、こちらも実は共働きなので……理解はある……しよっちゅう子供の話をかかっているし、やっぱり時間になると、「じゃあ、もう帰らないと、保育園、保育園」みたいな感じで		自分のペースだけでやれる仕事。日々ある仕事はあるので、それをこなすのと、研究を進めるのと。……いづつか、本来だったらできるはずの仕事があつて、周りに押し付けられたとかありません		(復帰に当たって周りの人は)配慮してくれていると思う。部長もよく理解してくれている。絶対わたしじゃないとできないもの(仕事)がないから……そういう意味では楽		(周囲が)子どもがいるということは知っているから、突発的なことが起こることは分かっていると。ほかの人も結構あるんですよ。それ(子どもの病気で休むこと)は普通のことだと思えますけどね
	「休みたいときに休めば」という、比較的自由的な職場						こっそり帰ってくるものが多いですかね……出ちゃって、そのまま直帰しちゃうとか		
							育児休業取ってから会社復帰してるんで、だから、そういう人間だっというような位置付けができていたんで、社内に。だから、「子供が」って言うと、多少「ああ、じゃあ、仕方がないな」っていう感じ		

表3-2 調査結果の概要2-2: 職場の状況その2 (つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
調査対象者番号	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
通勤時間		1時間					50分	1時間
定時の勤務時間								
育児のための時短制度の利用など		勤務時間は自分で決められます……定刻(8時半から5時)というのがあるので、できるだけその定刻に間に合うように行って、定刻を過ぎて仕事が終われば帰ってくる				育児時間を取って。もうそれは切れちゃったんで	80%FWA(時短制度)で水曜休み	
ふだんの勤務時間								10:00-18:00
休暇・早退の自由度			ある意味フリーランスのような仕事内容だったんで、自分で休める	(「妻が復帰した」と職場で言ったことで)いいことは、やっぱり子供がいるから、早く帰れる……発熱したとき「ごめんなさい。39度でうちの子供倒れた」って言ったら、帰してくれます				



表4-1 調査結果の概要3-1: 子どもの状況その1

カップル番号	①		②		③		④	
調査対象者番号	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>
日中の子どもの預け先	自宅近くの公立保育園		自宅近くの公立保育園		最寄駅前の認証保育園		自宅近くの公立保育園	
預け先を決めた理由・評価	<p>保育園がすごくいい先生ばかりでとても安心できる……担任の先生の場合はよくお話ししたりします</p> <p>良い保育園に当たったなというので結構安心はしています</p>		<p>僕らがやるよりもずっとうまくやってもらえる気がします……タフですよ、あの人(保育士)たち</p>		<p>きちんとしていると思う。不満はあんまりない……まず、報告してくれる……保育士さんは大体3人に1人以上ついているっていう感じ……(送り迎えの時の口頭の報告が)20~30秒だけで、そういうので、あとは連絡帳っていうのがあって、こういうことがありましたとか</p>			
子どもの保育園への適応・親としての不安など	<p>タガになると7度とか8度とかって熱を出して……早退。3か月4か月たつて、この子はこういう子だというふうになると、7度後半(の熱が)あっても呼ばれない。帰ってきて連絡帳見ると、「あ、熱あったんだ」とかそういう感じ。帰りたいなと(熱を)出すって、多分本当にそういうことだと思うんですけど</p>		<p>4月の1日から預け始めて、慣らし保育は3日~4日、最初の数時間しか預けられなかったんだけど、その後結局9時~4時で預けるっていう状態が丸1か月。幸いスムーズに慣れてくれました。今まだゼロ歳児クラスにいるので、18時10分までが預けられる時間。延長はまだできない。</p>					
その他に通常利用している/いた育児資源	<p>妹に(保育園への)迎えを頼んで行ってもらったりということもあります</p>				<p>週に2回義理の母が来てくれて、(その日は)1時間は残業できるね。それでたまには先に食べちゃっててくださいって言って、2時間とか残業させてもらったりとかして。週2日残業できるから、そういう意味では楽</p>			

表4-1 調査結果の概要3-1: 子どもの状況その1 (つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
調査対象者番号	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
日中の子どもの預け先	上の子は祖母の家近くの保育園、下の子は祖母		2人とも自宅近くの公立保育園		(自宅近くの)認可保育園		自宅近くの保育園	
預け先を決めた理由・評価					<p>僕は、月曜休みなんですけど、月曜はもう絶対預からないっていう。風邪でちよっと病院に行きたいからって、急に「1~2時間預かってくれ」って言ったときも、預かってはくれたんですけど、「急に来られちゃうと困る」って言われちゃいましたし、……何かちよっと厳しい</p>		<p>近くにたまたま2、3あったので、インターネットで調べたり、区役所に行ったりしてまず名前のリストをもらって、あとは自分で見で、園長先生とお話して決めました……(公立の保育園は)9時までに来てくれと言われたので、最初から選択肢から外れちゃいました</p>	
子どもの保育園への適応・親としての不安など	<p>延長保育が18時半までで、今いるところは大きいところだから、申請すれば19時までだけど、申請していないからここまで</p>		<p>(復帰前の)4月から入ってて。……慣らして、5月から</p>		<p>保育園に入れてみると、結構普通にやっていたものなんだと思って、まあ、大丈夫かなと思った。調子悪そうなときに、保育園でどうしてるかなとか、そういうのはありません</p>			
その他に通常利用している/いた育児資源							<p>シッターさんは(長子の)4歳の年中さんのときから夕方2時間ちよっと</p>	

表4-2 調査結果の概要3-2: 子どもの状況その2

カップル番号	①		②		③		④	
調査対象者番号	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>
子どもの健康状態など	<p>(保育園にいきはじめて最初の)1カ月以上は熱が続いていたので、検査を勧められて、一応免疫とか問題がないかどうかとか、いろいろちよっと大きい病院に行き検査をしてきたんですよ……問題がなかったもので、それ以来多少の熱でも電話は来なくなりました</p>		<p>耳鼻科も通ってるし、ずーっと薬飲みっぱなしだし、鼻垂らしっぱなしで、だから、逆に弱いと、こっちでは思ったぐらいだけでも、言われて、振り返ってみると、確かに休まないし、熱はしないし、あと下痢をしないのがすごい。(耳鼻科は)ほとんど週に1~2回……鼻が出るのと、結局、鼻が出るために、耳、中耳炎になってしまふうがあるんで、あと、今、まだ(鼻を)かめない、だから、まあ、まめに吸ってあげましようってことで、耳鼻科行ってます。結局でも、薬も出ちゃうし、薬飲みっぱなし。</p>		<p>ずーっと調子が悪かったんですね。去年1年間ぐらいい。毎週2回ずつぐらい病院、耳鼻科に連れて行って……やたらめったら熱も出たし、鼻もせきも出たんですね。で、ようやく、まあ、11月終わりぐらいからだいぶ調子はよくなってきて</p>		<p>最初は、本当結構大変だった……週に1回ぐらい何か熱出したりしてた</p>	
緊急時の対処	<p>仕事でどうしてもその日に何かやらなくちゃいけないことがあるときは、夫の都合を聞き、夫が休めないときは実家の母に頼みます。でも、そこまですぐにいかないかな。どっちかが調節つけて休んで</p>		<p>私が行ったのと向こうが行ったのと、1回1回。電話がかかってくるので、それを一応だんなのほうにも連絡をして、で、どっちか迎えに行くっていうのを決めようねというルールにはなってます。まあ、幸い使う機会はほとんどない</p>		<p>(前の日から)分かるから、義理母とかに「すいません、あしたどうでしょう」とか言って。それで義母が午前中に仕事を済ませて1時にはここに来てくれるから、わたしが1時半出社……(1週間休んだときは)わたしがもう休んじゃった。3日ぐらい休み取ったのかな。それで1日(義母に)来てもらったりして</p>		<p>ちよっと休ませてもらって……でもずっと休むわけにはいかないんで(僕の親に)電話して、「ちよっと来てくんないか」と……親が来てくれる間を、まあ、保育園から迎えに行き、家に連れて来なきゃいけない……その作業だけして、家で親が来るのを待って。で、親が来たら、また仕事戻る。彼女のほうは彼女がやって、で、僕ができるときは僕がやって</p>	

表4-2 調査結果の概要3-2: 子どもの状況その2 (つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
調査対象者番号	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
子どもの健康状態など			<p>長子のときは冬だったので、結構(呼び出しが)あったんですけど……(二人目は)夏だったので、そんなでも。(復職後)最初の1カ月結構ありましたね……半月ぐらいズルズル言っていて、で、最後1週間ぐらい熱出してギブアップしたっていうか、そんな感じ</p>					
緊急時の対処	<p>(朝から保育園にいかないこと)よくあります。&lt;9&gt;が休むのが6割ぐらいで、残りの4割のうちの2割がおばあちゃん、2割がわたしが見ると、そんなところだと思います。(保育園からの呼び出しは)これまではないと思います。うちは1番が母親になっているのでちよつと分からないんですけど、わたしのところまでかかったことはない。これまでのところ、何とかなっていますね</p>		<p>熱出されて、しかも、(子ども二人が)共倒れになっちゃって、やっぱり1週間ぐらい実家をお願いしたことがありますね</p>			<p>(保育園からの呼び出しに対しては)自分が行った。電話は、まあ、3回か、4回ぐらいなんですけど。もう本当に駄目だっていうとき、実家にもう連れてっちゃったんですよ。実家に預けちゃって、ちゃんと完全に治るまで預かってもらったりします</p>		

表5-1 調査結果の概要4-1: 家庭の状況その1

カップル番号 調査対象者番号	①		②		③		④	
	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>
<p>家事の合理化・外部化（育児以外）とその導入の経緯、感想、使い道</p>		<p>食洗機を購入→妻が「肌荒れがするので欲しい」と//生協の宅配→外に出られない状況あるだろうという妻の想定で、基本的な処理のされている食品が届くので便利</p>	<p>食洗機を購入(5月ぐらい)→友達の影響で。うちは家電に抵抗がないので//乾燥機付洗濯機//生協の宅配を週2回</p>		<p>ハウスクリーニング(4月から、月1回)→うちの師が入れているから//乾燥機(結婚したとき)→子ども服すごい縮むから、あんまり使いたくない//圧力釜→結構使っているね。カレーには絶対使う//フードプロセッサー(最近購入)→みじん切りが面倒くさいなと思って//義母に水・金は放棄をお願いしている//生協の宅配(週1回)//食洗機→1日1回、朝スイッチを入れる。子どもの目覚まし代わり</p>	<p>ハウスクリーニング(月1回)→妻が決定。いいんじゃないですかね。やっぱりきれい</p>	<p>乾燥機付き洗濯機(最近購入)→子供がいるともものすごい汚れ物の量なので、私が「絶対買おう」と言って。</p>	<p>乾燥機付き洗濯機(最近購入)→彼女が最初に言ったんだと思う。やはり干すのがおっくうなので</p>
<p>家事量を減らす工夫/条件</p>			<p>朝ご飯は、親は食べたり、食べなかったり……時間的な問題で(子どもには必ず食べさせている)。掃除は、土日しか、基本的によっぽど汚れてない限りはやりません</p>		<p>(平日の朝食は)パン1個とかそんなもん。牛乳1杯とか……自分で。菓子パンっていうか、いわゆるカレーパンとかあいうやつを大体自分で買う//夕食は)朝に下準備だけしてって、あとは焼くだけとか……最初のころは1日食事をずらしてた……(帰宅後子どもがぐずるから)前日の晩のものが次の日の子どもの食事になって、親と1日ずれてるっていう感じ</p>		<p>(朝食は)僕は食べないんですよ。で、彼女も食べないと思う。食べないんですね</p>	
<p>家事の合理化のために欲しいもの、導入を検討しているもの</p>								

表5-1 調査結果の概要4-1: 家庭の状況その1 (つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
調査対象者番号	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
家事の合理化・外部化(育児以外)とその導入の経緯、感想、使い道		食洗機と乾燥機(1月に購入)→私が「ぜひ買いましょ」と	風呂場の乾燥機(自宅に付いていた)→時間かかるし、むらが出るので、干したほうが楽	食洗機(7月頃購入)→私のアイデアで。家庭生活は、できるだけ自動化する//風呂場の乾燥機(自宅に付いていた)→おねしょのシーツを乾かすのに便利//DVD→子供の番組を録画			食洗機(98年から)→最初は必要ないと思ったが、今はなくてはならない存在//ハウスクリーニング→IT業界でもアウトソーシングは普通なので、許容。しかし、家が無人のときに鍵を渡して入ってもらうのが不用心。信頼関係があればいいのだが。	
家事量を減らす工夫/条件			延長(保育)の晩……おやつが出るんですよ、6時過ぎに。で、6時15分は遅番といって、通常枠なんですよ。だから、あそこまで行かない子たちには、おやつ出ないんですね。そっから、あと1時間、延長番といってるんですけど、あそこは、もう別料金で、おやつも出ると、ちょっとだけ。	冷凍食品など利用して、手早く調理//仕事でも電子メールで夫婦で打ち合わせ//家事に優先順位をつける(食事→食器洗い→洗濯……)	さぼれる家事はなるべくさぼって、本当に何にもやらない		普段は幼稚園で給食なんです。珍しいんですけど……お弁当は月に1回だけあって、それ以外はずっと給食	
家事の合理化のために欲しいもの、導入を検討しているもの				乾燥機付き10キロ洗濯機//家事援助サービス(掃除・炊事・洗濯)				

表5-2 調査結果の概要4-2: 家庭の状況その2

カップル番号	①		②		③		④		
調査対象者番号	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>	
妻が主担当の家事		<p>(非当は)1,000分の999ぐらい妻が作ってます。あの人の職婦は非当派だそうです。皆さん。それでもとと非当とかだったりしてたんです//去年の12月とか11月とか、ことしに入ってからと、ぼくが作るように……(話し合いは)ないです//連絡は大体妻。多分8割以上//食事は、基本的には妻です。ぼくは趣味程度に思いついたときにカレー作ったり焼きそば作ったりとかする</p>		<p>(私は)ほとんど迎えには行ってないですね。行くときは、一緒に行くときは、一緒に行っています。お迎えのほうは、今、ほぼ100%妻//洗濯は苦手ですね。間違ったことをしちゃうので怖い//食事に関しては「これ上げといえね」とか、「これとこれと準備、材料はこういうふうになっているから、加工だけしてね」とかという指示をもらってやっています……メニューを全部考えているのは、妻</p>		<p>子どもの食事の準備は私。//掃除機は週1回かけるくらい。お母もたまにかけさせてもらいたい//洗濯機回すのは帰ってきたらピッとやって、その後干すだけ。平日は子ども服だけ洗っちゃって、足りなくなったら乾燥機//買物は土日にまとめて、水曜日に生協がくる//（食洗機）1日1回。わたしが朝、スイッチ入れる</p>		<p>洗濯と掃除は、基本的に私。……洗濯は、まあ、やるって言っても、乾燥機がやりますから、大してやることはない……掃除するのは週1回しか、徹底的にやるのは。彼だと非常に中途半端なので、見えないうみみたいな感じなので。なので、掃除は私がやります。</p>	<p>夜はもう彼女に全部お願いしたんですよ</p>
夫が主担当の家事	<p>お弁当作りと、朝ご飯も、まあパンだけなんですけど、去年の暮れか11月か12月ぐらいから夫がやるようになった//朝は何とか行ってくれと頼んで、保育園に子どもを送るのは向こうが行くことに</p>	<p>子どもの朝食//朝保育園に連れて行きます//乾燥機がないし、ここ、西なんです。それで必ず月曜日の朝持っていくかきやいけないのはシーツ、敷布団と掛け布団と、あと上に掛けるタオル……乾かないと抱えてコインランドリー行って……それはぼくがやる</p>	<p>ゴミ捨ては、私//窓の結露落とし//加湿器の掃除</p>		<p>子どもに食べさせるのは夫</p>		<p>お茶碗を洗ったりとか、そういうのは彼。朝、僕が送るジャージャーは、必ず彼が洗ってますね。</p>	<p>4月入って、復職して、朝、僕が送るようにしたんですよ、なるべく</p>	
均等または場合によって担当が違う家事	<p>子どもの風呂は、夫が早く掃ってくれば、3人で入ったりとか、あの人たち2人で入ったりとかしてはいますが、帰ってこないと大体(私と子ども)2人で入ります//洗濯は、わたしのほうが多いかな。帰ってきて、いっぱいたまったりとかすると、(夫が)やりますね。</p>	<p>(朝食の分担は)決まっていなくて……半々ぐらい……作るっていつてもパン焼くだけですからね。コーヒー入れて//掃除は、6:4で目覚められるかもしれないけど、五分五分っていうと、ちょっとおれがしゃくかなと思うぐらいはしています//洗濯は彼女の方が多いかよ。どっちかっていうと彼女が干す方が多いですね……先に帰ってきてから。//お風呂は、彼女が気を利かせてくれて、せめてそれぐらいははれというので</p>	<p>(夫は)朝保育園に一緒に行く程度。いるときは、(夕飯の)片付けはやってくれます。</p>				<p>(子どもの保育園の仕度)半々ですね。……持っている物の準備なんかは彼がすることが多くて、着替えさせたりするのは私みたいな感じですね。……基本的には、今、朝は彼、夜は私という感じなので、朝も彼が8割方、彼がやってくれる感じですよ。</p>		

表5-2 調査結果の概要4-2: 家庭の状況その2 (つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
調査対象者番号	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
妻が主担当の家事	<p>保育園の準備(夜)……ノートを書くのが結構大変なのよ、2人分//朝ご飯は、下の子はなし……上の子は食べさせてよ。20分間に……準備といってもパンとあれだけだから、今はわたし// (洗濯物を) 畳む。これだけでも大変</p>	<p>(子どもの着替えは) 基本的に母親の方です。わたしは上の子の方の着替えをたまに手伝うぐらいですけど、まあ、あんまりやってないですね// 母親は子どもを寝付かせる</p>	<p>晩(の子どもの迎え)は、もう9割9分方、9分9厘、私1人で行く// (洗濯は) 出して入れるまでやって…… (乾燥機はあるが) できるだけ干しますね。……ドラム型の乾燥機なんかと違うんで、やっぱりどうしても時間かかるわ、むら出るわで</p>			<p>(保育園の準備は) 夜のうちに、こちが用意しておいて、もう出掛けるだけって感じ</p>		<p>(子どもの) 用意はわたしがおしておきましたね……これとこれを持って行ってね、着替えはこれよって。そうしないと変なものを着せてくるので// (夫は) 掃除機は絶対かけないんですよ、何か好きじゃないみたいで</p>
夫が主担当の家事	<p>洗濯は……寝付かしの間に回してもらおう。干すことまでやってもらっちゃう</p>	<p>朝ご飯はパンを食べさせていますけど、上の子はもう「食べなさ」いって言うぐらいです。下の子はおばあちゃんちに行ってるから……基本的に朝の支度はわたしですね……2人分のトーストを焼いてジャムを塗って、ミルクをついで</p>	<p>(洗濯物を) 片付けるのは向こう</p>	<p>洗濯畳むのは、だって彼女無理でもん……彼女が1枚畳んでる間に、私3枚畳みますから。スピードが違いますから、もう</p>	<p>夫は車で今、通える職場なので、迎えも行きやすいつことで、送り迎えはお願いということを決めました</p>	<p>おなか大きい状態で、連れて行くのって大変だと思うんですよ。それだったら、今までと同じように僕が行くときに連れていって、帰り、連れて帰ってくるっていう、いいじゃないかっていう感じで、特に話合ったっていうのではないです。</p>	<p>朝子どもを連れていくというのは、ただ連れていって、今までと同じように僕が行くときに連れていって、帰る、連れて帰るっていう、いいじゃないかっていう感じで、特に話合ったっていうのではないです。</p>	<p>洗濯は……、8割方ぼくだった気がする</p>
均等または場合によって担当が違う家事		<p>(子どもと) 風呂を一緒にする場合がある。今、30%ぐらいあるかな// 食事をした後に食器を洗うことと、あと洗濯をして干すことがあります</p>	<p>朝は(子どもを) 一人ずつ預けにいけるもの、作る//</p>	<p>電車通勤にしていたのを、私、車に変えたんですよ……車通勤するんだったら、5分で保育園行けるんですよ。……それで上の子は私が送るように……秋口だったような気がするな。それは// 夜遅く帰ってきたんですよ……9時に……まだ、料理もできてない。材料もまだ野積みまんまです、子どもの対応で……じゃ、おれ、調理作るか……カレー作るか……と思ったら、もう冷凍品ペーパーパックに入れて、はい、出上がるまで6分</p>	<p>平日、ご飯作るのは、大体夫が作って、で、片付け、洗ったりは、作んなかった人って決めてあるの、こちが洗って、で、夕飯はそうして、朝ご飯は逆でって感じで、朝ご飯は食べ終わった食器を洗う暇がないので、帰ってから、夕飯の支度の前に洗ってた// 週末には洗濯はもう山盛りだし、もう掃除も何かほりか舞ってるし……やれるところからどんどんやらないと終わらないみたいなので、そんなものに君はこれとか、そういうのは言わなくても、もうやってるって感じ</p>	<p>(食事は) 簡単なしか作らないですから// (掃除、洗濯) 大体土日にやるって感じですね。だから、一緒にやる……洗いは、作らないほうが洗うのが一応基本// (今日買った物、何買ったか) っていうのは、仕事中に考える。</p>	<p>料理は土日とかにお昼の焼きそばとかうんどとか、そういうのは割とやってくれます。だから、割合でいったら料理は1割にはいかなんですけどね// 食器も食洗機ですけども2~3割は(夫が) 洗ってくれるかなという感じ// 買った物は一緒に行くことが多いです、今はわたしが行って</p>	<p>わたしは自分の好きなものだったら作ります。それを彼女が食べるか食べないかはそれも相手の自由// 結婚した当時は料理を作った人は洗わないというルールだったんですけど、最近では食洗機が働いてくれるので</p>



表5-3 調査結果の概要4-3: 家庭の状況その3

カップル番号	①		②		③		④	
調査対象者番号	<1>	<2>	<3>	<4>	<5>	<6>	<7>	<8>
家事分担の決まり方	<p>特に決めないで、自然にそういう感じになっちゃった//お互いにやっぱりどうしても休めない日っていうのはあって、それをお互いに調節しながらやってる//育児休業中だからどうのっていうんじやなくて、夫が勤め始めたかどうかっていうので変わってきてる。できる人がやるっていう感じ。</p>		<p>話し合っていないですね。3人で生きてるわけですから……ぼーっとしてると居心地悪いしね。……できることを取りあえずしておけばいいってなって。(たとえば保育園の送迎は)夕方は無理だから、じゃあ朝行きますと//最初のころはぼくが本当に(仕事のことが)右も左も分からなかったんで、ほとんど何もできませんでした//ああ、それぐらいのおおじもしてたかな)とかって思うと、洗濯物干して取り込んだりとか、じゃあおれもやっとなかっていうのがありますね</p>		<p>何となく担当はあるんですが、でも、お互い何かし合ってるって感じ……適当に決まったんじやないかと。力関係なのかな?</p>		<p>彼は、朝は大丈夫だけど、夜8時半にっていうのは難しいみたいなので、朝は彼で、夜は私にしようかなど。特に、分担を替えるとかいう気は、今のところはないですね。</p>	
家事に関する感想・意見	<p>僕のほうがやってないから、もうちよつとやらんといかんという気分//もともと僕が一番できないのは、食事を作ることで、それ以外のことは、できないことはなかったんだと思う。//この7~8月ぐらいから、(子どもにとつては)どっちがいてもいいねという状態になってきたので、逆にできることは増えました</p>		<p>平日は何にもできません//これでいいのかなあって感じですけどね//寝に帰ってきているだけです。出ていくときも帰ってきたときも(子どもは)寝ているわけですからね//（土日も）もうちよつとしなきゃいけないのは分かっているんですけど、もう放つてて感じ//考えてやれと言われても、頭が働いていないという感じ//簡単なものならできから、それでは思ってるけど。</p>		<p>私がやらないから、単にやってるだけだと思いますけど、それ(食器)をためとくと、彼が洗ってくれる。お風呂は彼の担当とか言ってたんですけど、やらなくなったので。……掃除は、基本的に私がやります。彼が掃除やってる間に、「ずっと息子の面倒を見てる」と言われても、それも大変なので、まあ、どっちがいいかと言ったら、まあ、掃除のほうがいいかなと</p>			

表5-3 調査結果の概要4-3: 家庭の状況その3 (つづき)

カップル番号	⑤		⑥		⑦		⑨	
調査対象者番号	<9>	<10>	<11>	<12>	<13>	<14>	<17>	<18>
家事分担の決まり方				<p>こっちとしては、やってってくれるだろうと思ったんですけど……「余力がある」と言ってきたから、それなんですけど、余力なかつたんですかね……。向こうが「私できないから、どうしても、私できない。もうこれ、限界なの」って言われた瞬間に、あら？っと思っちゃったね。ああ、これはこいつを追い込んでしまったんで、それで、まあ、いや、じゃあ、ちよつども帰れるなら帰る。もう会社行くときは、もう会社で、今日帰れないって言う。</p>	<p>分担は全然、自然に//自分で思ったことは、その都度言って、発散しているんですけど、すぐ忘れちゃうんですよ。それで、口げんかが絶えないんですけど……(それで望んだ方向に変化)するときもあるし、しないときもある</p>	<p>分担が決まったのは何となく、早く出るから先に作って、早く帰ってくるから食事の支度はする//洗濯機回すのは簡単、(好きではないが)干すのも一応最後までやっちゃう感じですよ。(妻は)掃除機かけるのとかは好きみたいで、そっちやって、僕が洗濯物って感じ//産休に入って今は、すごいよくやってくれます……帰ってきたらご飯もやっているみたいですよ。掃除も//一箱に起きて、作って、みんなでご飯食べて、着替えてか、おむつとかやったり、それは一緒にやって、送り迎えは(私が)やっています</p>	<p>分担というふうには決めていないんですよ。割と何となく気づいた方がやるという感じ……不満もたまにありますね。でも、だからといってこれはあなたの仕事、これはわたしの仕事というふうには、面倒くさいからかもしれないですけど決めていないです。決めたい方がうまいんですけど分らないです</p>	<p>何となく、お互い仕事してるので。別に子どももいつ作るとかそんなことは約束した覚えはないんで。一応、作った人は原則洗わないことにしよう。でも、風邪引いたり、どうしても仕事を家に持ち込んでしまうこともあるから、そこは配慮し合いたい。例外はあるから</p>
家事に関する感想・意見	<p>(分担は復帰前と)さほど変わらないような気がします……(朝の時間は)せわしなくなりましたが//わたしが遠くなったからだと思いますけど、就寝時刻が多分30分から1時間ぐらいい遅くなっている//結婚当初の分担をそのまま継続して……今となってはそう(結構フェアだと思う)ですね。当時は「こんなになれるかな」と思いましたが2人いるから、母親の負担が増える……(私は)最低限はやっぱりこれくらいやっておかないといけないんだろかな</p>	<p>8割方、こっちがカバーしてくれないんだらうな。参加できるなら、参加してよっていう// (夫は)仕事の性格上、動きが取れる反面、やっぱり客商売なんで……何かあって融通利く、無理利くのはこっちだよなって//普通ね、お母さんが台所立って、お父さんが守してらるって言うんですけどね、一週やってくれと思うんですけど……台所に……立ってらるって言うのもなんだけども、夕飯のメニューとか見ちゃうとね、もうちよつと何とかなないって</p>	<p>自分は家の中に向いていないと思います。仕事のほうが、外に出ているほうが楽しくて、ずっと家の中にいると……ストレス//相手の家事の水準?うーん。自分と同じような感じ……ワイシャツとか、洗濯機が脱水が2回ぐらいつたら取り出して……とかいろいろ、かまわず全部脱水しちゃって、しわしわのまま干してたりとかするから、向こうからはあるんですけど、私は別に全然何も気にしない。</p>	<p>(分担について)しやうがないですね。職場の近さとか、距離の関係で//お互いに働いているし、2人とも同じ条件だから、かわりばんこに作るよって……あと、早く帰ってきたら作れないといけません。//平日に食事を作ってほしいとかはないです。僕のほうがうまいんです。自分の好みだからかもしれないんですけど//相手から家事について、特にはない。もうちよつと何か「洗って」とかは言いますけどね。でも、寝ちゃって、洗い物はそのままで寝ちゃうとか、「ちよつと洗ってよ」とか言われます</p>	<p>仕事してるときには……結構半分近くはやってくれているかなと思います。特に朝は主人は9時にここを出れば間に合うことが多いですね。わたしは……8時45分には会社に行っていないといけません。朝ご飯は大体……わたしがばーっと食べて、じゃあ、行って、あとにはパパが(子どもに)食べさせて、幼稚園の準備を出る。これは大変だと思うんですけどね。</p>	<p>(妻にもっと家事をしてほしいということ)はあんまり期待してなかったです。わたしは割と細かいです……何か先にしとかないとか、そういうのも大体気付くのはほくで、「おまえあれやっただけ」と言う。「やっでない」「やれ」って。まあ、大体ささいなことですよ……言葉で誘導しながら本人にやらせてます</p>		

## 第Ⅲ部 少子化に関する自治体調査

主任研究者 高 橋 重 郷 (国立社会保障・人口問題研究所)

研究協力者 安 藏 伸 治 (明治大学)  
加 藤 久 和 (国立社会保障・人口問題研究所)  
新 谷 由里子 (武蔵野女子大学)  
辻 明 子 (早稲田大学)  
守 泉 理 恵 (国立社会保障・人口問題研究所)  
福 田 節 也 (明治大学大学院)  
鎌 田 健 司 (明治大学大学院)

## 少子化に関する自治体調査 —調査概要—

守泉 理恵

### 1. 調査実施概要

「少子化に関する自治体調査」は、各自治体在住の年齢 20～49 歳の妻、及び年齢 20～49 歳の男女独身者を対象とした標本調査で、以下の要領で実施された。

#### (1) 調査票の種類

夫婦票(妻が記入)、独身者票

#### (2) 調査方法

郵送法

#### (3) サンプリング方法、情報管理

住民基本台帳データより、自治体が系統抽出法を用いてサンプル抽出。抽出サンプルの個人情報(住所、氏名)はラベルのみに打ち出し、郵送した。自治体および少子化研究会にはサンプリングされた個人の情報は一切残らず、個人の特定も不可能である。

#### (4) 調査の時期・回収状況

平成 15 年度までに行なった 5 調査自治体について、調査時期、配布数、回収数・回収率は以下の通りである。

事項	品川区	栄町	秩父市	多治見市	八王子市
調査時期	02年12月2日～ 03年1月15日	03年2月25 日～3月17日	03年6月10 日～7月23日	03年10月31日 ～11月19日	03年11月4日 ～12月24日
配布数	C2000、S3000	C498、S498	C1998、S3386	C2000、S3000	C2000、S3000
回収数	C659、S520	C221、S123	C864、S697	C758、S687	C721、S557
回収率	C33.0% S17.3%	C44.4% S24.7%	C43.2% S20.6%	C37.9% S22.9%	C36.1% S18.6%

注) C は夫婦票、S は独身者票を表す。

#### (5) 調査結果報告書

5 自治体における調査結果は、報告書としてまとめられ、本プロジェクト平成 15 年度報告書の第 1～第 5 分冊として刊行された。調査票、集計結果等の付属資料はそちらを参照されたい。